

JOTOエコプロジェクト2024

高崎市立城東小学校

1 取組の概要

城東小学校では、「たかさき学校ISO」の認定証をいただいてから13年目となりました。今年度も『JOTOエコプロジェクト』のもと、毎日の生活の中で自分たちにできることを確実に行おうと、校内での活動に取り組んできました。

2 令和6年度の活動内容

(1) SDGsへのよびかけ

SDGsへの関心と理解を深めてもらうため、「城東 SDGs ラジオ」と題して校内放送を実施し、SDGs クイズやみんなができる SDGsへの取組を紹介しました。また、SDGs を意識したポスターを作成し、校内に掲示しました。



(2) 「ミッケの広場」や中庭での体験コーナー

理科や生活科の学びを深めるため、玄関ホールに「ミッケの広場」に発見コーナー、生き物コーナー、自察コーナーなどで季節教材を展示しています。

また、ゆうあい学級の児童がイチゴや稻をプランターで栽培し、中庭で観察できるように設置しました。



(3) 環境美化を意識した取組

城東小学校の校庭にある「城東の森」と呼ばれる自然豊かな区域の環境を整えました。また、園芸委員を中心になり、花の植え替えや水やりなどの世話を常時行い、1年中、校庭が花に囲まれていました。

(4) 省エネルギー活動

環境委員が休み時間に、使っていない場所の電気を消したり、水道の蛇口をしめたりする活動を行っています。資源の大切さについて学ぶとともに、小さな気づきが地球環境を守ることにつながることを学びました。また、ポスターや表示を作成し、節電や節水の意識が高まるように工夫できました。

(5) リサイクル活動

ゴミ箱に分別の表示を掲示したり、古紙・段ボール・プラスチックを分別したりしています。児童と職員がいっしょに分別の意識を高めることができました。



(6) 開校 70 周年記念式典での講演会

今年度、城東小学校は、開校 70 周年にあたり、記念式典や講演会などを行いました。講演会では、群馬住みます芸人アンカンミンカンの富所哲平さんをお招きして、「親子で学ぶ SDGs～ひとりの 100 歩ではなく、みんなの 1 歩」というテーマで、環境に関する講演をしていただきました。この講演会で、身近な環境問題について知り、今自分たちができることについて考えるきっかけになりました。

3 取り組みの見直し及び今後の活動

(1) 取り組みの振り返り

「城東 SDGs ラジオ」では、学年を超えたグループごとに、工夫を加えた放送をすることができました。学校の実態を調査し、全体に報告したり、低学年も聞きやすい質問形式で委員会の仕事を説明したりと、環境を意識した内容を放送することができました。また、節水・節電活動の中で、水道をチェックしたり、トイレ節電を確認したりできました。節電や節水に関するポスターや表示、SDGs をより知ってもらうための掲示物を児童が考え、企画し、実施することができました。

また、「ミッケの広場」や中庭などに自然に触れ合えたり観察できたりするコーナーの充実を図ることができました。

(2) 今後の活動

来年も引き続き、SDGs へのよびかけ、「ミッケの広場」の充実、環境美化を意識した取組、省エネルギー活動、リサイクル活動に取り組んでいきます。児童が学校の課題に気付き、考え、自ら行動できるように、児童主体となって委員会に取り組めるようにしたいと考えています。